

NO.01 「先生！ここは危ない。次へ行こう」
災害時の生存率が高い理由とは…

マイシティモバラ



▲想定外から身を守る術を教えてくださいました

マイシティモバラ

私たちの街…もばら

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

3月23日、茂原市民会館で「想定を超える災害にどう備えるか」と題し、群馬大学の片田教授による防災講演会が開催されました。

以前から茂原市と交流のある岩手県釜石市の野田市長の紹介で実現した講演会で、多くの方が参加しました。災害時には「想定にとらわれず・最善を尽くし・率先避難者たれ」という避難3原則を説かれ、また「1人の災害犠牲者も出さない」という強い思いから、次代を担うこどもたちへの防災教育が大変重要であるとお話しされていました。

五郷地区でさくらまつりを開催 NO.03

マイシティモバラ

3月30日、五郷地区まちづくり協議会主催による「五郷さくらまつり」が五郷福祉センターで開催されました。

地域のこどもからお年寄りまでの交流を深めることを目的に、例年桜が咲き誇るこの時期に開催。民謡やマジックショー、カラオケ、歌謡ショーなどが行われ、披露する人も観る人も一緒に楽しんでいました。今年は北風が強く、とても寒い日の開催となってしまいましたが、温かい豚汁や焼き鳥、焼きそば、おもちなどの模擬店が、訪れた人たちを暖かく迎えていました。



▲軽やかな音楽にのせて銭太鼓を披露する「五郷鼓蝶会」のみなさん

被災地の復興を祈り、 美しい歌声で支援を NO.02

マイシティモバラ



▲衣装にも力を入れて、歌声で被災地を支援します！

3月28日、音楽文化塾“赤い鳥”主催によるロビーコンサート「歌声の広場」が市役所1階ロビーで開催されました。

小学生から高齢者までの幅広い年齢層で構成されている“赤い鳥”は、定期的に被災地の復興を祈願したロビーコンサートを行なっています。今回も東日本大震災の影響により東北地方から茂原市に避難している方々を招待し、春の季節に合わせた曲目を中心に美しく明るい歌声を披露しました。